

TAKEYAMA

竹山 NEWS

No. 64
竹山NEWS
2025年
6月号



- 第40期 7つの誓い
- 特集 創業40年の歩み
- 金属加工ナビ 🚀⚙️
- 恒例！ 竹山会
- 間違い探しで脳トレ

梅雨入りを迎え、雨に濡れた緑が生き生きと鮮やかに映る季節となりました。いつも有限公司竹山鉄工所をご愛顧いただき心より感謝申し上げます。

今年で有限公司として40年目を迎え、改めて「頑張る力」の大切さを実感しています。地道な積み重ねの先にある信頼と品質を、これからも大切に育てています。足元をしっかりと見つめながら、一步一步、丁寧に前進していく所存です。

温度の高い日が続々とありますが、皆様どうぞ体調には十分ご留意ください。今月もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(有)竹山鉄工所 第40期 7つの誓い



1. 私は、理念を実現するために
精一杯行動します。
2. 私は、常に当たり前を追求し、
改善に努めます。
3. 私は、新しいことに挑戦し続け、
結果を出し続けます。
4. 私は、利他の精神でみんなと協力し、
創造を越えた成果を目指します。
5. 私は、原因を追究し、
自己成長し続けます。
6. 私は、柔軟に変化し、
自らチャンスを掴みます。
7. 私は、周りの環境に感謝し、
人の役に立つ行動をします。

竹山鉄工所

創業40年の歩み



竹山鉄工所が創業40周年を迎えました。

そこで、竹山義朗前社長、ご退職された土屋さん、竹山現社長、大林専務の4名にアンケートを取りました。

これまで・これからの竹山鉄工所についてうかがいました！

今回は大林専務の今までについてご紹介いたします。

①会社の成長の歩み（過去）

1.一番最初の仕事・製品について覚えていることは？

材料の角出しを初めてやった際、サンダーで面取りをしましたが、均一に獲れていなかったようで、事務所のボスに「こんなんじゃ製品にならない！」と怒られたことを今でも覚えています。その時、ものづくりにおける品質の厳しさを学びました。この経験が、その後の仕事への姿勢に大きく影響を与えたと思います。



2.苦労したことや乗り越えた壁はありますか？

型の加工を受注した際、やり慣れていなかったため、1000分台の精度を出すのに非常に苦労しました。精密な加工が求められる仕事で、試行錯誤しながらなんとか仕上げるために、1週間会社に泊まり込みで作業を続けました。

当時、新幹線の椅子が事務所にあったので、そこで仮眠を取りながら仕事をしたのを今でも鮮明に覚えています。この経験を通じて、高精度の加工技術を身に着けることができ、自分自身の成長にもつながりました。



3.「これは大きな転機だった！」と感じた出来事は？

主任に任命された時です。それまで与えられた仕事をこなすことが中心でしたが、主任になったことで、部下の指導や工程管理など、より広い視野で仕事に向き合うようになりました。責任の大きさを実感しながらも、チームをまとめて目標を達成した時の達成感は、それまでの仕事とは違う喜びがありました。

4.時代とともに変わったもの

(仕事のやり方・設備・人材育成など)



技術の進化やITの導入により、作業の効率化が進みました。特にCAD/CAMの活用や自動化技術の導入により、短納期・高精度の加工が可能になりました。一方で、人材育成の重要性は変わらず、新しい世代に技術を継承することに力を入れています。

5.逆に、変わらず大切にしているものは何ですか？

私自身、長年この仕事に携わる中に「お客様の期待に応えるものづくり」の大切さを強く感じています。技術が進歩しても、手を抜かず、品質第一で製品を仕上げるという姿勢は会社の歴史の中ずっと受け継がれてきたものだと思います。



6.一番嬉しかった瞬間や達成感を感じた出来事は？

とあるお客様から、超短納期の加工依頼を受けた時の事です。通常では到底間に合わない納期でしたが、何としても応えたいという思いで、40時間ほぼ休憩なしで加工を続け、ついに完成させました。

納品後、お客様に大変喜んでいただき、「本当に助かった」と感謝の言葉をいただいた瞬間は、疲れが吹き飛ぶほどの達成感がありました。あの時のチーム一丸となった努力と情熱は、今でも忘れられません。



7.会社の成長を実感した出来事 (工場の拡張、新規取引先の増加など)

入社当初からお世話になっていた職員さんたちが引退された後も、品質を維持しながら会社を継続できていることです。熟練の技を持つ先輩方がいなくなつた後、自分たちがその技術を引き継ぎ、同じレベルの品質を保ち続けられていることに、成長を実感します。技術の継承の大切さと、それを実現できたことの喜びを感じています。



8.業界の変化をどのように感じていますか？

高齢化がすすみ、若い人たちが加工に興味を持つ時代ではなくなってきています。これからは、少ない若い世代で、ものづくりを支えていける仕組みを作ることが重要になってくると感じます。自動化やデジタル技術の活用、現場の働きやすさの向上など、新しいアプローチが求められる時代になっていると思います。



9.会社の理念や大切にしている考え方は、どのように生まれたのでしょうか？

竹山鉄工所の企業理念は「夢を叶えるものづくり」です。これは、3代目の社長が考えてくれたもので、とにかくこだわりが織り込まれた理念です。単なる言葉ではなく、日々の仕事の中で実践され、私たちがものづくりをする上での指針となっています。

「お客様の夢を形にする」ことを大切にし、技術力と創意工夫で期待を超える製品を提供し続けるという思いが込められています。

10.最も印象に残っている仕事やプロジェクトは何ですか？

ワイヤーカットの仕事の依頼で、テーパースプラインを加工したことが強く印象に残っています。この加工はどこも対応ができるところがなかったようで、私に依頼がきました。当時、ワイヤーカットの経験はまだ1年ほどしかなく、試行錯誤しながらの挑戦でしたが、全36台を全て合格品として仕上げることができました。納品後、お客様から感謝の言葉をいただいたときは、本当にやり遂げたという達成感がありました。この経験を通じて、自分の技術力が一段と成長したことを実感しました。



11.創業当時から支えてくれた取引先とのエピソードを教えてください。

私が入社した時、すでに3~40年お付き合いのある取引先がありました。

初めて納品で訪問した際、納品の置き場所や駐車する場所など細かいルールが分からず、厳しく指導していただいたことを覚えています。その経験を通じて、長年のお付き合いの中で培われた信頼関係や、現場でのルールを学ぶことができました。

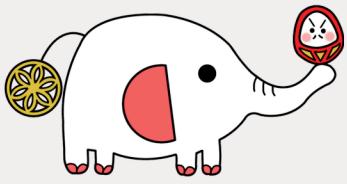
12.会社の名前やロゴに込められた想いはありますか？

社長が考へくれました。とにかくこだわりが織り込まれているものです。

ありがとうございました！

来月は、竹山前社長、土屋さんより現場で活躍されていたころの
エピソードをお届けします😊
お楽しみに！





竹山鉄工所の 金属加工ナビ



ステンレス鋼は鋳びにくく、強く、美しい金属材料です。

用途によって様々な種類があり、それぞれの特性を知って適切に選ぶことが重要です。

1. オーステナイト系 (SUS304、SUS316)

- 磁石にくっつかない。鋳びにくく加工しやすい。
- 用途例：キッチン用品、建築材料、医療器具など。



2. フェライト系 (SUS430)

- 磁石に付く磁性がある。熱に強く比較的安価だが、鋳びにくさはやや劣る。
- 用途例：家電製品（冷蔵庫や電子レンジ）、自動車部品など。

3. マルテンサイト系 (SUS410、SUS420J2)

- 磁石に付く磁性がある。熱処理（焼き入れ）で硬度を大幅に高められる。
- 耐食性は普通
- 用途例：刃物（包丁、カッター）、機械部品など。

4. 二相系（デュプレックス系、SUS329J4L、SAF2205）

- 磁石に付く磁性があり、耐食性と強度の両方に非常に優れている。
- 海水や化学薬品など過酷な環境にも強い。
- 用途例：海洋設備、化学工場の設備など。



5. 析出硬化系 (SUS630、17-4PH)

- 热処理により非常に高い強度を得られる。
- 耐食性と強度のバランスが良好
- 用途例：航空機部品、精密機械部品など

◆選択のポイント◆

鋳びにくさを優先・・・オーステナイト系、二相系

強度や硬さを重視・・・マルテンサイト系、析出硬化系

コストを重視・・・フェライト系

気になることがあつたら、お気軽にご相談ください。

お客様のご希望に柔軟に対応し、最適なご提案をいたします。





竹山鉄工所第40期スタート！
竹山社長より今後の方針について
表明いただきました。



一致団結の決起会に
なりました♪

かってプレゼント

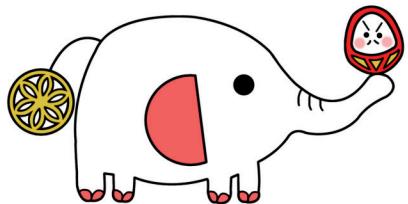
まちがいさがし



上下の絵の違いを探して下さい！
間違いは10個です

第63号

間違い探しの答え合わせ



先月号の答えは分かりましたか？
今月号もチャレンジしてみてくださいね！
10個見つけたらいいことあるかも
竹山鉄工所スタッフまでお声がけください！

編集室より

今月は、正式決定した行動指針を掲載しました。金属加工ナビもご好評いただきありがとうございます😊
今後も社員一同、一致団結して取り組んでいきますので、よろしくお願ひいたします！



ホームページ



フェイスブック

〒431-0202
静岡県浜松市中央区坪井町4231
TEL 053-448-2006
FAX 053-449-4526

